

# Future conference News 未来会議だより

令和8年6月1日発行

発行 栄東地区まちづくり未来会議

(TEL711-2203)

栄東地区まちづくり未来会議

検索



--令和8年4月28日(火)--

## 8年度ひのまるちびっ子らんど (子育てサロン)スタート



この日、日の丸会館で栄東地区の子育てサロン「ひのまるちびっ子らんど」の令和8年度事業がスタートしました。

毎月第4火曜日を原則(9月、2月は祝日と重なるため、9/29、2/24開催)にして、午前10時から11時30分まで開催していきます。大ホールに広げられたおもちゃで遊んだり、お父さん、

お母さん同士の情報交換や交流をしたり、子育て中の悩みやノウハウを共有できるサロンです。年1回(2/24)は、東区の保健師さんによる健康相談も実施されます。



▲すべり台に大喜びの子どもたち

主催は、栄東地区福祉のまち推進センターで、民生委員・児童委員が運営しています。栄東地区の子育て中のみなさん。ぜひ、ご参加ください。

### 子育てサロン「ひのまるちびっ子らんど」

会場:日の丸会館(北41条東14丁目3-1)

開催日:6月23日/7月28日/8月25日/  
9月29日/10月27日/11月24日/  
12月22日/R9年1月26日/  
2月24日/3月23日

時間:午前10時~11時30分



--令和8年5月14日(木)--

## 居場所と健康づくりを重点に 栄東地区社協

栄東地区では、新年度に入って地域団体の総会ラッシュが続いています。この日、日の丸会館で栄東地区社会福祉協議会総会・福祉のまち推進センター運営委員会が開催されました。

菊地会長から、「超高齢社会の進展は目覚ましく、栄東地区で65歳以上人口が9,309人と26.9%を占め、数年で1万人を超える状況にある。高齢者の見守りだけではなく、居場所づくりや健康づくりを重点に地域福祉活動を進めたい」との挨拶がありました。

総会は、7年度事業報告・決算報告、8年度事業計画案・収支予算案及び役員改選案を異議なく可決し、短時間で終了しました。8年度も栄東地区福祉のまち推進センターを地区社協の事業実施主体として、様々な地域福祉活動がスタートします。



--令和8年5月1日(金)--

## 連町女性部・健康ウォーク始動！ 円山の桜を満喫

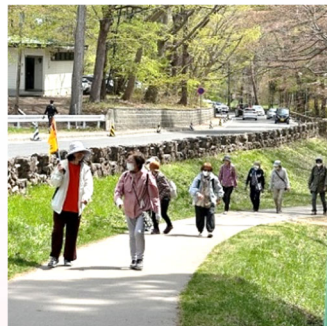


8年度最初の健康ウォークは、恒例の円山公園、北海道神宮、円山動物園のコースです。この日、日の丸会館に集合したのは、34名です。会館を出発し、地下鉄で円山公園駅に向かいます。

所要所で人数を確認しながら、40分あまりで円山公園に到着します。「ウォーキングで地下鉄!？」とはいえ、円山公園駅～公園散策～北海道神宮～円山動物園の見学で知らず知らずに1万歩を超えるコースです。

桜の盛りは終わっていますが、ところどころの名残りの桜や盛りの梅を眺めながら、歩を進めます。北海道神宮では、参拝の長蛇の列を眺めながら、遠くから手を合わせます。円山動物園に到着後は、グループで可愛らしい動物の姿を眺め、昼食タイムです。気の合う者同士で昼食を囲むこともウォーキングの楽しみと言えましょう。

動物園の見学後は、自由解散でバスや徒歩で円山公園駅に向かい、それぞれが家路につきました。今回は、6月26日(金)に百合が原公園までウォーキングし、公園内では健康体操を行います。どなたでもご参加いただけます。事前申し込みは不要で、午前9時に日の丸会館前にお集まりください。



▲上り坂もそれぞれのペースで



▲動物園は、桜がまだ見ごろ

--令和8年5月20日(水)--

## 8/1・8/2ひのまる公園盆踊り開催へ 委員会設置



▲実行委員会の様子。丸い写真右は高橋実行委員長、左は片山副委員長

令和4年に地区全体の盆踊りとしては30年ぶりに復活した「ひのまる公園盆踊り」ですが、今年も、栄東地区まちづくり未来会議が、「伝統行事復活プロジェクト実行委員会」を発足させました。

この日、日の丸会館に集まった実行委員30名は、過去3回大成功に導いた、高橋直美・たんぼぼ町内会長を実行委員長に、片山喜昭・栄日の丸町内

会長を副委員長に選任しました。同委員長からは、「何よりも安全第一に、子どもたちが栄東地区をふるさとと感じ、夏の良い思い出づくりにつながるよう、今年も精一杯務めさせていただきます」との決意表明がありました。

その後審議に入り、昨年の反省を踏まえて、開催は、8月1日・2日の土日とし、開催時間は、午後2時～午後7時とすること、櫓にもスピーカーを設置すること、出店者は地元の団体とし、出店内容は重複しないように調整することなど、大まかな開催計画案を決定しました。

今年も、何よりも来場者の安全を最優先に気を配りながら、地域の皆さんに大いに楽しんでいただける盆踊りを目指としています。

盆踊りの櫓のイメージ図

